

わたしたちのくらしと 地球温暖化・エネルギー

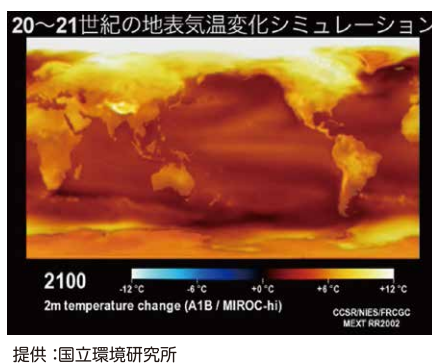
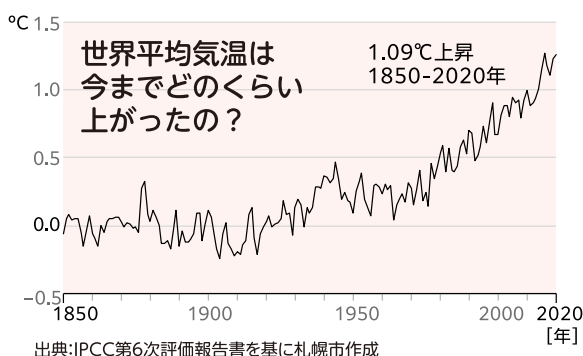
(1) 地球温暖化

① 地球で今、何が起きているの？

世界の気温は、この100年あまりで約1.1℃上昇しています。

気温が高くなると、氷がとけたり、海面が上がったり、異常気象が増えたりするなど、世界中でさまざまな変化が起きています。

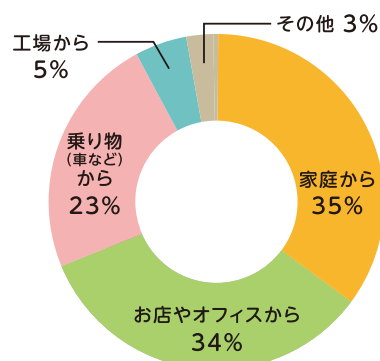
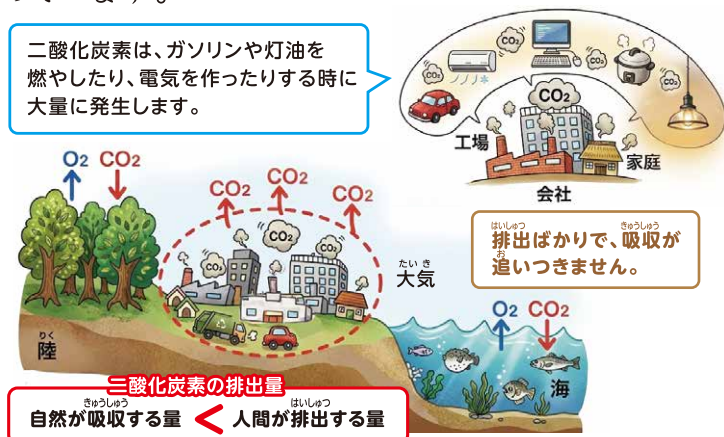
日本でも、台風の大型化や集中豪雨、夏の猛暑など、これまでと違う気象のようすを感じる事が多くなってきました。



② なぜ地球温暖化が進んでいるの？

私たちが便利な生活を送るために、石炭や石油、天然ガスなどの「化石燃料」を燃やすとき、二酸化炭素(CO₂)が出ます。

例えば、車を動かすためにガソリンを燃やしたり、お風呂をわかすためにガスを燃やしたりするときです。また、日本で使われている電気の多くは、火力発電所で化石燃料を燃やして作られているため、家庭や学校で電気を使うことも、間接的にCO₂を出すことにつながっています。

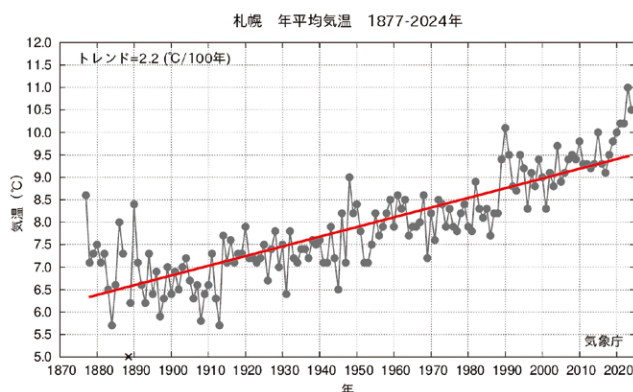


CO₂排出源 割合グラフ

参考:札幌市気候変動対策行動計画「進行管理報告書
(2023年速報値・2021年確定値)より

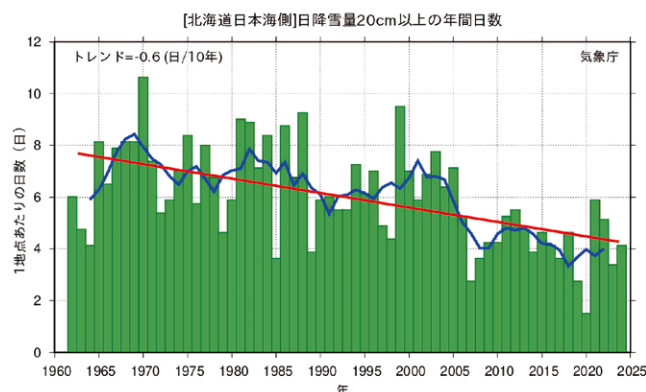
③ 札幌の気候はどう変わってきた？

札幌でも地球温暖化の影響が見られます。夏の平均気温は上昇傾向にあり、真夏日（最高気温が30℃以上の日）の回数も増加傾向にあります。また、冬は一度にドカ雪が降ったり、急に気温が上がったりするなど、年ごとの変化が激しく、予測しにくくなっており、道路状況や除雪の仕方に影響が出ることが心配されています。



札幌 年平均気温

出典:札幌管区気象台HP より



北海道日本海側 降雪量

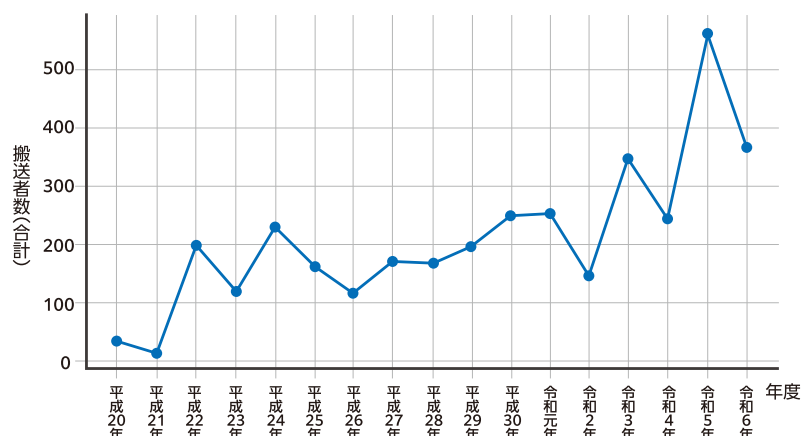
④ 地球温暖化が進むと、暮らしにどんな影響がある？

気温の上昇が続くと、自然環境だけでなく、私たちの生活にも多くの影響があります。

- 夏の暑さが強くなり、熱中症のリスクが高まる
- 冬の雪の降り方が変わり、除雪の負担が変化する
- 大雨や台風が強まることで、災害の危険が高まる
- 生きものの暮らしが変化する

(サクラの開花時期が早まる、動物の住む場所が変わるなど)

特に札幌のような北国では、気温や雪の変化が生活に直接影響するため、地球温暖化を自分ごととして考えることが大切です。



札幌市 熱中症による救急搬送者数(年度別)

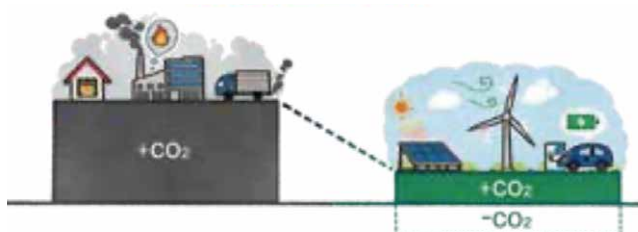
参考:札幌市消防局
令和7年 熱中症による救急搬送概要 より

⑤ 札幌市の取組(ゼロカーボン)

札幌市は、2050年までに札幌市域の温室効果ガスの排出量を実質ゼロにする「ゼロカーボンシティ」を宣言しています。札幌市では、この目標に向けて、以下の5つの取組を行っています。

- 徹底した省エネルギー対策(省エネ住宅の普及など)
- 再生可能エネルギーの導入拡大(太陽光、風力、雪冷熱などの利用)
- 移動の脱炭素化(公共交通機関の利用促進など)
- 資源循環・吸収源対策(食品ロス対策)
- ライフスタイルの変革・技術革新

(イベントや教材による環境について学ぶ機会の提供)



実質ゼロとは…

「温室効果ガス」を排出する量と植林などにより吸収する量を同じにすることです。



モエレ沼公園 ガラスのピラミッド



モエレ沼公園の貯雪庫

⑥わたしたちにできること

地球温暖化を止めるために、私たちの日々の行動が大切です。小さな行動でも、続けると大きな力になります。

- 暖房時の室温は20℃を目安にする
- 使っていない電気をこまめに消す
- 自家用車を使いすぎず、歩いたりバスを使ったりする
- マイボトルを使う
- 食品ロスをなくす

ここにある行動以外でもできることはたくさんあります。自分のできることを選んで、実際にやってみましょう。

行動カード



⑦もっと深めてみよう

もっと調べてみたい人は、次のサイトも見てください。

札幌市
「地球温暖化対策」



環境省
「気候変動の今」



気象庁
「札幌の気温・降水量データ」



NHK for School
「地球温暖化」

